

保護者の方へ

保育所では乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐ事はもちろん、子どもたちが一日快適に生活できることが大切です。

保育所入所児がよくかかる下記の感染症については、登園の目安を参考に、かかりつけの医師の診断に従い、登園届の提出をお願い致します。なお、保育所の集団生活に適應できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮下さい。

病名	感染しやすい期間	登園の目安
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後の1~2日間	抗菌薬内服後 24 時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後の数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱、潰瘍が発生した数日間	発熱や口腔内の水疱、潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑 (りんご病)	発疹出現前の1週間	全身状態が良いこと
感染性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウィルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間 (量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要)	嘔吐、下痢などの症状が治まり普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間 (便の中に1ヵ月程度ウイルスを排泄しているので、注意が必要)	発熱や口腔内の水疱、潰瘍の影響がなく普段の食事がとれること
RS ウィルス感染症	呼吸器症状がある間	呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと
帯状疱疹 (ヘルペス)	水疱を形成している間	水疱と同様
突発性発疹		解熱して機嫌が良く全身状態が良いこと

登園届 (保護者記入)	
保育園園長殿 入所児童名 _____	
病名「 _____ 」と診断され、 _____ 年 _____ 月 _____ 日 医療機関名「 _____ 」において 病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので、登園いたします。	
_____ 年 _____ 月 _____ 日 保護者名 _____ 印又はサイン _____	